

学校訪問にお伺いしました



各区の校長会会長の先生方の小学校に お伺いしました！

各区校長会会長の校長先生の学校に訪問させていただきました。

訪問では、①学校図書館の役割について②学校司書、司書教諭の現状について③「学校図書館支援センター」について④学校貸し出し状況についてお話をさせていただき、各区・学校の現状をお聞きました。

校長先生方からは、コロナ対応、タブレット学習に追われている状態ではあるが、読書活動の重要性は感じているとのことでした。学校の実態から学校経営の軸として読書活動の推進をされている学校もあり、それが子どもたちの学力向上に繋がっていることを話させていただきました。全体的に、コロナ禍の中、読書活動の推進がなかなか難しい状況であることもわかりました。

また、学校司書、司書教諭については、多くの学校で、環境整備や読書活動の推進についてよくされているとのことでした。

訪問に対応していただいた校長先生方、お忙しい中ありがとうございました。今後の支援に活かしていきたいと思えます。

学校訪問でこんな支援を行っています！

☆「子どもたちに読書の楽しみを」ということで、担任が子どもたちの読書活動推進のためにどんなことができるかということ、夏休みの職員研修に講師として参加させていただきました。また、読書推進のためには、良い本を与えることも大切ということで、学校支援センターの司書から、本の紹介もしました。コロナ禍であるからこそ、子どもたちには読書をと、校長先生をはじめ先生方の思いが伝わり、熱心に研修に参加していただきました。

☆特別支援学校に環境整備で訪問しました。事前に担当の先生と打ち合わせをさせていただき、本の配置の仕方の助言、廃棄の本などの選定の支援を行いました。子どもたちが本を読みやすい環境になればと思っています。

☆「蔵書のかたより」「コロナ禍でも行える読書月間のイベント例」を、ということで訪問をさせていただきました。図書館担当の先生と、学校司書の先生共に熱心に質問をされ、学校図書館の活性化について詳しく話をさせていただきました。

秋の読書週間が始まります

2021年、第75回読書週間は、10月27日から11月9日までです。
今年の標語は、「最後の頁を閉じた 違う私が出た」です。

この標語の作者、緑川良子さんは、「没頭できる本に出会うと、読み終えてもすぐに現世に戻れません。しばらく宙に浮いたような感覚のあと我に返っても、読む前とは確実に何かが変わっています。そんな出会いをいつも楽しみにしています。」という思いで作られたようです。

各学校でもこの時期に読書週間を設け、さまざまな取り組みをされることと思います。小学校では図書委員会、読書リーダーに、中学校では美術部、放送部など、できるだけ多くの児童生徒が関わるのが大事だと思います。学校図書館支援センターでは、取り組みの支援も行っています。

お知らせとお願い



◇ マルチメディアDAISY(デージー)※1・大活字本・点字絵本・LL ブック※2などのメディアと、読書補助具(リーディングトラッカー)を体験できるセットを揃えています。学校支援用図書の貸出申込書のセット一覧の中にありますので、ぜひ借りてみてください。特別支援学級の子どもたちにはもちろんのこと、普通学級の子どもたちにも体験してほしいセットです。

※1 CD-ROMで貸し出します。パソコンやタブレット端末(タブレットで再生する場合はアプリが必要)で、文章を音声で聞きながら、画面上で絵や写真を見ることができます。

※2 LLとはスウェーデン語のLättläst(読みやすい)の略。やさしく読みやすい文章とその内容を示したピクトグラム(絵記号)・絵・写真などから構成された本です。

◇ 「読書リーダー養成講座」は実施されたでしょうか。既に実施された学校からは、図書委員会の活動が活性化された、図書館祭り等で学んだことを活かすことができた、クラスの図書の時間に学んだことを活かしていたなどの効果が届いています。

実施方法は、小学校教育課から「小学生読書リーダー養成講座受講者の募集について」(6月8日)で依頼されたように、「福岡 TSUNAGARU Cloud」から動画の視聴を行ってください。

◇ 全国学校図書館協議会のホームページに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策下における学校図書館の活動についてや、学校が児童生徒にWEB上で本を紹介するときの著作権の情報等が、掲載されています。参考にしてみてください。

小学校教育課より

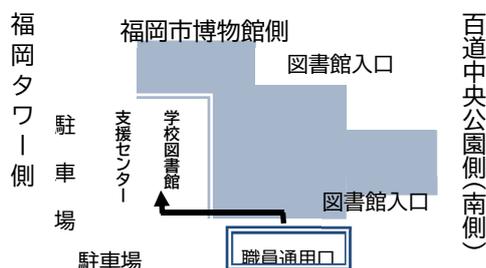
「本は、心の栄養」とも言います。児童生徒の感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにできるよう、本に親しめる環境を整えましょう。また、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、学校図書館の活用(児童生徒への貸出・閲覧、授業での活用)をお願いいたします。

小中学校では、11月に読書量調査を実施します。11月中に児童生徒が読んだ本の冊数を調査するものです。詳細は後日お知らせします。ご協力をよろしくお願いいたします。

<支援センター日記>

夏休みに行われた「学校図書館担当者連絡会」後、学校支援用図書貸出、訪問依頼申し込み等がたくさんありました。コロナ禍ではありますが、子どもたちの読書活動推進のために尽力してある先生方に頭が下がります。

コロナ禍だからこそ、子どもたちの身近に本を、と願っています。学校図書館に関すること、子どもたちの読書活動推進のためにどんなことをしたら良いかなど、さまざまな相談をお持ちしています。学校の実態に合わせて支援をさせていただきます。(足立)



(職員通用口から入って警備室にて受付をお願いします)

福岡市学校図書館支援センター

所在地:福岡市早良区百道浜3丁目7-1

福岡市総合図書館団体貸出内

開館日時:毎週月~金 10:00~18:00(土日祝日を除く)

電話:092-852-0639

FAX:092-852-0801